

確率⑤

-
- 1 大小 2 個のさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。
- (1) 出る目の和が 12 になる確率
 - (2) 出る目の積が 12 になる確率

 - (3) 少なくとも一方の目が 4 である確率
 - (4) ともに偶数の目が出る確率

 - (5) 出る目の和が 8 の約数になる確率
- 2 赤玉、青玉、白玉がそれぞれ 2 個ずつ入った袋から、同時に 2 個の玉を取り出すとき、次の確率を求めなさい。
- (1) 1 個が赤玉、1 個が白玉が出る確率

 - (2) 2 個とも異なる色が出る確率

 - (3) 2 個とも同じ色が出る確率
- 3 3 から 7 までの自然数が書かれている 5 個の玉を袋に入れて、よくかき混ぜてから 1 個取り出す。出た玉の数字を記録し、十の位の数と考える。取り出した玉を袋にもどし、再びよくかき混ぜてから 1 個取り出し、玉の数字を記録し、一の位の数と考える。このような方法でつくった 2 けたの数が、次のようになる確率を求めなさい。
- (1) 60 より大きくなる。
 - (2) 40 より大きく、55 より小さくなる。

 - (3) 偶数となる。
 - (4) 5 の倍数となる。